

** 2021年3月改訂（第4版）
* 2020年12月改訂

日本標準商品分類番号
8 7 2 6 4 9

貯 法：遮光、室温保存
使用期限：外箱等に表示
注 意：「取扱上の注意」の項参照

承認番号	20700AMZ00767000
薬価収載	1996年7月
販売開始	1996年8月

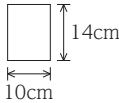
鎮痛・消炎温感パップ剤

MS温シッパ「タカミツ」

サリチル酸メチル配合外用剤

【禁忌】（次の患者には使用しないこと）
本剤に対して過敏症の既往歴のある患者

【組成・性状】

販 売 名	MS温シッパ「タカミツ」
成 分・分 量	膏体100g（700cm ² ）中 日局 サリチル酸メチル 1.0g 日局 dl-カンフル 0.5g トウガラシエキス 0.165g
添 加 物	ポリアクリル酸部分中和物、濃グリセリン、D-ソルビトール液、カルボキシビニルポリマー、モノラウリン酸ソルビタン、ヒマシ油、カオリン、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、エデト酸ナトリウム水和物、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム、カルメロースナトリウム、乾燥水酸化アルミニウムゲル、酒石酸
性 状	淡黄赤色～淡赤褐色の特異な芳香のある膏体を不織布に展延し、膏体表面をプラスチックフィルムで被覆した成型パップ剤
サ イ ズ	20g（140cm ² ）
外 形	
アルミ箔包装	5枚入り（1枚20g×5）
識別コード	MS-HT

【効能・効果】

下記における鎮痛・消炎
捻挫、打撲、筋肉痛、関節痛、骨折痛

【用法・用量】

- 表面のプラスチック膜をはがして、患部に貼付する。
- 1日1～2回使用する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。
次の副作用があらわれることがあるので、異常が認められた場合には使用を中止すること。

	頻 度 不 明
過 敏 症	発赤、発疹、腫脹等

** 2. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊婦又は妊娠している可能性のある女性に対しては、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用すること。妊婦に対する安全性は確立していない。
シクロオキシゲナーゼ阻害剤（経口剤、坐剤）を妊婦に使用し、胎児の腎機能障害及び尿量減少、それに伴う羊水過少症が起きたとの報告がある。

3. 小児等への使用

乳幼児には刺激が強すぎることがあるので、慎重に使用すること。

4. 適用上の注意

- 使用部位：次の部位には使用しないこと。
 - 損傷皮膚及び粘膜
 - 湿疹又は発疹
 - 眼又は眼の周囲
- 使用時
 - 汗をかいたり、皮膚がぬれている場合は患部を清潔にふいてから使用すること。
 - 入浴の30分以上前にはがすこと。
 - 入浴後直ちに使用しないよう注意すること。
 - 本剤に触れた手で、眼、鼻腔、口唇等の粘膜に触れないよう注意すること。

【薬効薬理】

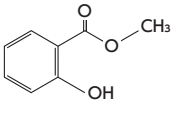
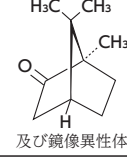
1. 抗炎症作用

ラットにおける毛細血管透過性亢進抑制作用、急性ラット後肢足蹠浮腫抑制作用、熱炎症抑制作用、アジュバント関節炎抑制作用、モルモットにおける紫外線紅斑抑制作用による抗炎症作用などの実験において抗炎症作用が認められた。^{1),2)}

2. 鎮痛作用

マウスにおけるD'Amour-Smith法、ラットにおけるRandall&Selitto法による鎮痛作用などの実験において鎮痛作用が認められた。^{1),2)}

【有効成分に関する理化学的知見】

成分名	サリチル酸メチル	dl-カンフル	トウガラシエキス
一般名	サリチル酸メチル (Methyl salicylate)	dl-カンフル (dl-Camphor)	—
化学名	Methyl 2-hydroxybenzoate	(1R,4R)-1,7,7-Trimethylbicyclo[2.2.1]heptan-2-one	—
分子式	C ₈ H ₈ O ₃	C ₁₀ H ₁₆ O	—
分子量	152.15	152.23	—
構造式		 及び鏡像異性体	—
融 点 (沸点)	(219～224℃)	175～180℃	—
性 状	無色～微黄色の液で、強い特異なおいがある。エタノール(95)又はジエチルエーテルと混和する。水に極めて溶けにくい。	無色又は白色半透明の結晶、結晶性の粉末又は塊で、特異な芳香があり、味は僅かに苦く、清涼味がある。エタノール(95)、ジエチルエーテル又は二硫化炭素に溶けやすく、水に溶けにくい。室温で徐々に揮散する。	褐色～赤褐色の軟エキスで、特異なおいがあり、味はトウガラシ特有の苛烈な辛味がある。

【取扱い上の注意】

1. 保管方法

- (1) 小児の手のとどかない所に保管すること。
- (2) 直射日光や高温の場所を避けて保管すること。
- (3) 開封後はチャックをきちんと閉めて保管すること。

2. 安定性試験

最終包装製品を用いた長期保存試験（室温、2年間）の結果、MS温シップ「タカミツ」は通常の市場流通下において2年間安定であることが確認された。³⁾

*【包装】

MS温シップ「タカミツ」

1kg：(20g×5枚)×10袋

【主要文献及び文献請求先】

〈主要文献〉

- 1) 岩倉泰一郎 他：基礎と臨床 12 (3)：535,1978
- 2) 岩倉泰一郎 他：薬理と治療 9 (8)：3157,1981
- 3) 株式会社タカミツ 社内資料：安定性試験

〈文献請求先・お問合せ先〉

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求ください。

日本ジェネリック株式会社 お客さま相談室
〒100-6739 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
TEL 0120-893-170 FAX 0120-893-172

販 売 元



日本ジェネリック株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

製造販売元



株式会社タカミツ
名古屋市北区上飯田東町4の68の1 〒462-0803